

第②類医薬品

モチノキカゼイレブン

かぜ薬

カゼイレブンは洋薬と生薬のW処方、熱、鼻水、のどの痛みなどをはじめとする11種類のつらいかぜの諸症状を緩和し、かぜで弱ったからだの回復を助ける総合かぜ薬です。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります。)

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

5. 服用前後は飲酒しないでください

6. 長期連用しないでください

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。高熱、排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状	関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ	泌尿器	排尿困難
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 便秘、口のかわき、眠気
- 4.5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

〔用法・用量〕

次の量を、食後なるべく30分以内に服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	2カプセル	3回
7歳以上15歳未満	1カプセル	
7歳未満	服用しないでください。	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
 (2)12歳未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先してください。

■カプセル剤の取り出し方

図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。）。



〔成分・分量〕

1日量（6カプセル）中

成 分	分 量	は た ら き
アセトアミノフェン	600mg	熱を下げ、頭痛・のどの痛みに効果があります。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりの症状を改善します。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきの中枢に働いて、せきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支を拡げ、呼吸を楽にし、せきを鎮めます。
無水カフェイン	75mg	頭痛を和らげ、眠気を抑えます。
リボフラビン	12mg	かぜに対する抵抗力を高め、発熱により失われたビタミンを補給します。
ヘスベリジン	24mg	
ニンジンエキス(原生薬換算量812mg)	58mg	
ゴオウ	20mg	熱を下げ、かぜで弱った体の回復を助けます。
ジリュウエキス(原生薬換算量993.3mg)	129mg	熱を下げる効果があります。

添加物：トウモロコシデンプン、無水ケイ酸、ステアリン酸Mg、ラウリル硫酸Na、セラチン

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
 (2)小児の手の届かない所に保管してください。
 (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
 (4)配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。
 東亜薬品株式会社 お客様くすり相談室
 〒939-3542 富山県富山市水橋開発277番10
 電話：076-478-5580 受付時間：9:00～16:00（土、日、祝祭日を除く）

発 売 元 **モチノキ薬品株式会社**
 大阪市中央区農人橋 2-4-12

製造販売元 **東亜薬品株式会社**
 富山県富山市水橋開発277番10